

日本環境変異原学会第 46 回大会

趣意書

会期：本大会 平成 29 年 11 月 6 日(月)～7 日(火)

会場：一橋大学一橋講堂

〒101-8439

東京都千代田区一ツ橋 2-1-2

学術総合センター内

日本環境変異原学会第 46 回大会実行委員会
(大会会長:株式会社 L S I メディエンス 濱田修一)

ご挨拶

謹啓

時下、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は日本環境変異原学会に対し格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

日本環境変異原学会（JEMS）第46回大会を、東京都千代田区の一橋大学一橋講堂において2017年11月6日（月）と7日（火）の2日間にわたり開催いたします。

日本環境変異原学会は1972年に結成されて以来、「人間・生物・地球環境における変異原、とくに公衆の健康に重大な関係を有する変異原とこれに関連する基礎研究の推進、並びに関連情報・技術の伝達」を目的として活動しております。

近代社会は工業化によって多大な恩恵を受け、発展してきました。一方で、そこで生み出された様々な化学物質には、私たちの生活を脅かす作用をもつものも多く存在します。多種多様なゲノム遺伝子の損傷もその脅威の1つです。現在、種々の遺伝毒性試験の組み合わせ（バッテリー）により、遺伝子DNAに有害な作用を示し、発がん性を示す可能性のある物質の多くは排除できるシステムが構築されています。日本環境変異原学会の歴史は、これらの遺伝子DNAへの傷害作用のメカニズム研究と、その傷害を適切に評価する試験系開発の歴史であったと言っても過言ではありません。

そして、これらの成果はレギュラトリーサイエンスとして、医薬品、食品、農薬、化学物質の評価に貢献しています。

本大会のテーマは、「多様化・高度化する遺伝毒性評価の役割と解釈 ―遺伝毒性試験はヒト発がんを予測できるのか―」としました。遺伝毒性の評価法が多様化・高度化するなかで、その役割と解釈を見つめ直します。*in vitro*や*in silico*からの評価アプローチ、新しい変異解析技術等の最近の発展には目を見張るものがあります。一方、*in vivo*遺伝毒性試験に着目し、国際的な動物福祉の流れの中、本当に*in vivo*遺伝毒性試験が必要なのか、あるいは、ヒト発がん予測における*in vivo*遺伝毒性試験の役割についても、再度議論する良い機会と考えました。また、遺伝毒性試験の一般毒性試験への組みみや、一般毒性指標と遺伝毒性指標の総合的な評価についても考えていきたいと思えます。

その一環として、安全性評価研究会との共催シンポジウム「医薬品開発における遺伝毒性評価の意義 ―トキシコロジストが求めるもの―」（仮題）及びパネルディスカッション「毒性質問箱―医薬品開発の視点からの遺伝毒性Q&A―」（仮題）を行う予定です。

2015年6月のネイチャー誌に衝撃的な論文が掲載されました。新しい発がんメカニズムの1つである「Chromothripsis（クロモスリプシス）」は、小核生成が起因となって誘発されること

を、single cell DNA 解析と live cell imaging の技術を駆使して証明したという論文です。本大会ではこの論文著者の一人である、Harvard Medical School の Alexander Spektor 博士を招聘し、特別講演「Chromosome segregation errors and chromothripsis in cancer pathogenesis」を行っていただく予定です。私たちが遺伝毒性指標の一つとして用いてきた小核生成と、遺伝毒性評価の1つのゴールである発がんとの関係について、貴重な話が聞けるまたとない機会です。

この他、会員による最新の研究に関するポスター発表、口頭発表のセッションを予定しております。ポスター発表ではフラッシュトーク等も取り入れ、若手研究者の発表の機会を増やしてまいります。産官学いずれの研究者にも興味を持っていただける内容を企画しております。

本大会開催の趣意にご賛同いただき、是非とも皆様のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

謹白

平成 29 年 3 月吉日

日本環境変異原学会第 46 回大会
大会会長 濱田 修
(株式会社 L S I メディエンス)



大会概要

1. 名称：日本環境変異原学会第46回大会

第46回大会HP：<http://www.jems2017.com/>

2. 趣旨：日本環境変異原学会会則第4条に従い、変異原性物質と関連分野の研究の推進並びに関連情報・技術の伝達を目的とし、第5条により日本環境変異原学会の事業として開催する。

3. 実行委員会：

大会会長：濱田 修一（株式会社LSIメディエンス）

実行委員：

伊東 悟（第一三共株式会社）

宇野 芳文（田辺三菱製薬株式会社）

大山 ワカ子（株式会社ヤクルト本社）

紙谷 浩之（国立大学法人 広島大学）

杉山 圭一（国立医薬品食品衛生研究所）

鈴木 孝昌（国立医薬品食品衛生研究所）

戸塚 ゆ加里（国立がん研究センター）

橋爪 恒夫（武田薬品工業株式会社）

本間 正充（国立医薬品食品衛生研究所）

増村 健一（国立医薬品食品衛生研究所）

三島 雅之（中外製薬株式会社）

森田 健（国立医薬品食品衛生研究所）

4. 会期：平成29年11月6日（月）～7日（火）

5. 会場：一橋大学一橋講堂

〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター内

TEL: 03-4212-3900 FAX: 03-4212-3910

URL: http://www.hit-u.ac.jp/hall/file/menu-016/file_01.pdf

6. 構成：本大会

シンポジウム1：安全性評価研究会との共催シンポジウム「医薬品開発における遺伝毒性評価の意義 ―トキシコロジストが求めるもの―」（仮）及び共催パネルディスカッション「毒性質問箱 ―医薬品開発の視点からの遺伝毒性 Q&A―」（仮）

シンポジウム2：「DNA 損傷の変異機構とその抑制機構」（仮）

シンポジウム3：「環境変異原研究の新時代 ―エピジェネティクスと *de novo* 突然変異―」（仮）

シンポジウム4：「創薬段階での遺伝毒性戦略に関する最新の話題」（仮）

特別講演：「Chromosome segregation errors and chromothripsis in cancer pathogenesis」

Alexander Spektor, M.D., Ph.D. (Harvard Medical School)

一般演題：ポスター発表（フラッシュトーク）、一部について口頭発表

企業展示

7. 参加予定者：約 300 名

8. 大会事務局

事務局長：中川 宗洋

株式会社L S I メディエンス 試験研究センター 安全性研究部内

〒314-0255 茨城県神栖市砂山 14 番地 1

TEL：0479-46-7384 FAX：0479-46-7505

E-mail：secretariat@jems2017.com

事務局次長：高沢 博修

株式会社L S I メディエンス 試験研究センター 安全性研究部内

〒314-0255 茨城県神栖市砂山 14 番地 1

TEL：0479-46-7552 FAX：0479-46-7387

E-mail：secretariat@jems2017.com

9. 運営事務局

担当：長谷川 美貴、岩渕 あやか

株式会社仙台共同印刷

〒983-0035 宮城県仙台市宮城野区日の出町 2 丁目 4 番 2 号

TEL：022-236-7161 FAX：022-236-7163

E-mail：jems2017@senkyo.co.jp

10. 経費概算

収入の部

内訳	参加費	300万円
	学会補助	100万円
	広告・展示等収入	120万円
	協賛金等収入	250万円
	収入総額	770万円

支出の部

内訳	会場使用料	170万円
	会場関係費	220万円
	印刷製本費	130万円
	講演者招聘費用等	150万円
	大会運営費・事務連絡費等	100万円
	支出総額	770万円

11. ご協賛のお願い

本大会開催に必要な諸経費として770万円を予定しております。これらの経費は参加者の参加費等でまかなうべきであります。個人が負担できる額には限界があり、大会に必要な経費の一部は、諸団体、法人、有志からのご寄附に頼らざるを得ない状況にあります。私共は、最小限の経費で本大会を開催するよう努力いたしますが、本学会員の研究成果を発表し、社会に還元するためには、本大会を成功させる必要があります。

このような事情をご考慮いただき、何卒日本環境変異原学会第46回大会にご支援・ご協力を賜りたく、ご高配いただきますよう宜しくお願い申し上げます。また、大会開催にあたりまして、本大会の要旨集への広告掲載、大会HPへのバナー広告掲載、関連した機器、試薬、医薬品、食品等の付設展示を募集しております。

何卒よろしくお願い申し上げます。

平成29年2月吉日

日本環境変異原学会第46回大会
大会会長 濱田 修一
(株式会社LSIメディエンス)

ご協賛お申込みのご案内

目的： 日本環境変異原学会第46回大会の準備及び運営資金の補助

募金金額：1口50,000円（できましたら2口以上でお願いいたします）

申込み方法：

協賛金申込書（別紙1）にご記入の上、運営事務局へE-mailまたはFAXにてご送付下さい。協賛金の振り込みは、下記の銀行口座へお願いいたします。請求書が必要な場合には、お知らせいただければ、別途お送りいたします。なお、大変恐縮ですが、振込費用は各自ご負担いただきますようお願いいたします。

特典： 要旨集に御社名を一覧掲示し、謝意を表します。

一口につき一名様を本大会（懇親会は含みません）へご招待いたします。

振込先：

銀行口座：みずほ銀行(0001) 千葉支店(280)

普通預金 口座番号：2136733

口座名称：日本環境変異原学会第46回大会 大会長 濱田修一

(ニホンカンキョウヘンイゲンガツカイ

ダイ46カイタイカイ タイカイチョウ ハマダシュウイチ)

申込先及び問い合わせ先：

運営事務局

担当：長谷川 美貴、岩渕 あやか

株式会社仙台共同印刷

〒983-0035 宮城県仙台市宮城野区日の出町2丁目4番2号

TEL: 022-236-7161 FAX: 022-236-7163

E-mail: jems2017@senkyo.co.jp

要旨集への広告お申込みのご案内

掲載冊子：日本環境変異原学会第46回大会要旨集

配布時期：平成29年10月末（送付）～11月7日（会期中）

発行部数：450部

広告形式：サイズA4

掲載費用：

モノクロ半ページにつき 30,000円

モノクロ1ページにつき 50,000円

前または後表紙の裏（モノクロ）100,000円

申込方法：

同封の広告申込書（別紙2）にご記入の上、印刷版下と共に運営事務局へご送付
いただくとともに、下記の銀行口座へお振り込みをお願いいたします。請求書が
必要な場合は、お知らせいただければ別途お送りいたします。なお、大変恐縮で
すが、振込費用は各自ご負担いただきますようお願いいたします。

特典：要旨集に御社名を一覧掲示し、謝意を表します。

振込先：

銀行口座：みずほ銀行(0001) 千葉支店(280)

普通預金 口座番号：2136733

口座名称：日本環境変異原学会第46回大会 大会長 濱田修一

(ニホンカンキョウヘンイゲンガツカイ

ダイ46カイタイカイ タイカイチョウ ハマダシュウイチ)

申込先及び問い合わせ先：

運営事務局

担当：長谷川 美貴、岩渕 あやか

株式会社仙台共同印刷

〒983-0035 宮城県仙台市宮城野区日の出町2丁目4番2号

TEL: 022-236-7161 FAX: 022-236-7163

E-mail: jems2017@senkyo.co.jp

バナー広告お申込みのご案内

掲載HP：日本環境変異原学会第46回大会HP

掲載時期：HP作成（申込み時点）～HP閉鎖時

掲載費用：30,000円

申込方法：

同封の広告申込書（別紙3）にご記入の上、運営事務局へE-mailまたはFAXにてご送付いただくとともに、下記の銀行口座へお振り込みをお願いいたします。
バナーデータ及びリンク先URLは運営事務局へE-mailにてお送り下さい。請求書が必要な場合は、お知らせいただければ別途お送りいたします。なお、大変恐縮ですが、振込費用は各自ご負担いただきますようお願いいたします。

特典：要旨集に御社名を一覧掲示し、謝意を表します。

振込先：

銀行口座：みずほ銀行(0001) 千葉支店(280)
普通預金 口座番号：2136733
口座名称：日本環境変異原学会第46回大会 大会長 濱田修一
(ニホンカンキョウヘンイゲンガツカイ
ダイ46カイトイカイ タイカイチョウ ハマダシュウイチ)

申込先及び問い合わせ先：

運営事務局
担当：長谷川 美貴、岩渕 あやか
株式会社仙台共同印刷
〒983-0035 宮城県仙台市宮城野区日の出町2丁目4番2号
TEL: 022-236-7161 FAX: 022-236-7163
E-mail: jems2017@senkyo.co.jp

付設企業展示会お申込みのご案内

会期：平成 29 年 11 月 6 日（月）～7 日（火）

会場：一橋大学一橋講堂

〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター内

TEL: 03-4212-3900 FAX: 03-4212-3910

URL: http://www.hit-u.ac.jp/hall/file/menu-016/file_01.pdf

学会参加予定者：約 300 名

展示期間（予定）：平成 29 年 11 月 6 日（月）午前 9 時～午後 6 時 30 分

11 月 7 日（火）午前 9 時～午後 4 時

（11 月 5 日（日）午後 6 時～9 時に搬入、11 月 7 日（火）午後 5 時まで搬出終了）

展示形式：パネル＋机＋椅子＋社名表示（詳細は決まり次第お知らせいたします）

出展料： 1 小間につき 70,000 円

申込方法：

出展申込書（別紙 4）にご記入の上、運営事務局へ E-mail または FAX にてご送付
いただくとともに、下記の銀行口座へお振り込みをお願いいたします。請求書が
必要な場合は、お知らせいただければ別途お送りいたします。なお、大変恐縮ですが、
振込費用は各自ご負担いただきますようお願いいたします。

特典：要旨集に御社名を一覧掲示し、謝意を表します。

振込先：

銀行口座：みずほ銀行（0001）千葉支店（280）

普通預金 口座番号：2136733

口座名称：日本環境変異原学会第 46 回大会 大会長 濱田修一

（ニホンカンキョウヘンイゲンガツカイ

ダイ 46 カイタイカイ タイカイチョウ ハマダシュウイチ）

申込先及び問い合わせ先：

運営事務局

担当：長谷川 美貴、岩渕 あやか

株式会社仙台共同印刷

〒983-0035 宮城県仙台市宮城野区日の出町 2 丁目 4 番 2 号

TEL: 022-236-7161 FAX: 022-236-7163

E-mail: jems2017@senkyo.co.jp